

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	2705	学校名	大垣工業高等学校（定時制）
------	------	-----	---------------

学校教育目標 (教育方針)	心豊かな人間性と、創造性を兼ね備えた実践的な産業人の育成を図る。	
3つの方針 (スクールポリシー)	どんな生徒を育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通教科の基礎学力と工業科目に関する専門的な知識と技能を身に付け、主体的に課題解決に取り組むことができる生徒</li> <li>相手を思いやる謙虚な心と望ましい人間関係を構築できる力を持ち、社会のルールに基づいて、主体的に判断して行動することができる生徒</li> <li>望ましい勤労観や職業観を身に付け、技術とコミュニケーション能力のある産業人として地域社会に貢献できる生徒</li> </ul>
	生徒をどう育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT機器を活用した分かりやすい授業で基礎基本の定着を図り、検定取得に向けて個別指導を行うなど、学習意欲を高めるための個別最適な学びを推進</li> <li>授業や生徒会活動等のなかで生徒が協働して学ぶ場面を意図的に設定し、課題解決に向けた探究的な学びを推進</li> <li>ものづくり教育、就労体験等、地域人材による講演会等とおしてキャリア教育及び就職支援を推進し、生徒の進路実現能力を育成</li> </ul>
	どんな生徒を待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりやIT技術に興味があり、将来、産業人として地域の発展に貢献したいと考えている意欲のある生徒</li> <li>ルールやマナーを守り、卒業をめざして仲間と楽しい学校生活をおくり、信頼される大人になるために人間的に成長したいと考えている生徒</li> <li>進路目標達成のため、積極的に資格や検定の取得を目指し、学力や技術、コミュニケーション能力を身に付けたいと考えている生徒</li> </ul>
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別最適な学びに対応する指導や支援体制 基礎学力を定着、個々の生徒に対するきめ細かい指導、外国籍生徒に対する日本語教育等の個別最適な学びに対応する指導や支援体制の推進及びこれらの生徒に対する、新学習指導要領で定義された「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の学力の定着。</li> <li>進路実現のための、誠実な心の育成と生徒への組織による支援体制の構築 職員の共通理解のもと全職員が適時に生徒への心の育成指導を行い、進路実現にむけた生徒とのコミュニケーションを大切にされた支援体制の確立。</li> </ul>	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学習指導	・確かな学力の育成。・学び直しの機会の提供。
	生徒指導	・誠実で豊かな心の育成。・個々の生徒に応じた適切な指導の実施。・法令の順守及び交通安全の充実。
	進路指導	・基本的な生活態度の育成。・進路実現能力の育成。・保護者、企業等との協力
	保健管理	・健やかな身体の育成。・安全教育及び感染防止対策の実施
	安全管理	・安全管理及び安全指導の徹底
	その他	・地域と協力し「ふるさと岐阜」支える産業人の育成人材育成

年度目標				年度末評価（自己評価）			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興基本計画で の位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学習指導	・基礎的、基本的な内容が確実に身に付くよう指導内容の精選を図り、ICTを活用するなど、指導方法の工夫・改善に努める。	8	施策Ⅱ-8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒による授業評価の結果</li> <li>・定期考査の前年度成績結果との比</li> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> </ul>			
	・授業規律を守り、主体的に学習に取り組む姿勢を育成し、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的学習態度」の各観点別評価を実践して学習意欲を向上させる。	8	施策Ⅱ-8				
	・中学校までの学習理解を点検し、高等学校の学習内容に繋がるよう工夫した授業を展開する。	23	施策Ⅳ-23				
	・授業アンケートや考査結果等を通して、学習内容のつまづきを把握し、個々の生徒に応じた学習支援（補習・補充）を行う。	23	施策Ⅳ-23				
	・少人数授業など学習支援体制を充実させ、個別最適な学びの機会を提供する。	23	施策Ⅳ-23				
生徒指導	・相手を思いやる心と、自らの行動に責任をもつことができる人格の形成を目指し、主体的に判断し行動することができる能力と態度を育成する。	1	施策Ⅰ-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数と生徒・保護者の意見</li> <li>・職員研修実施後の報告書等</li> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> </ul>			
	・授業や特別活動ならびに学校行事等を通して、コミュニケーション能力の向上を図り、教師と生徒及び生徒間の望ましい人間関係の育成に努める。	1	施策Ⅰ-1				
	・生命を尊重し人権侵害やいじめを許さない態度を育成する。	3	施策Ⅰ-3				
	・職員研修により、全ての職員が個々に特別支援に関する知識を向上させ、心の教育の充実を図り、カウンセリングマインドをもって生徒に接し、安心した学校生活を送られるよう支援する。	26	施策Ⅳ-26				
	・各種の検査や調査を通して個々の生徒の状況を的確に把握し、個々の生徒が持つ背景に寄り添った教育相談を行う支援をする。	23	施策Ⅳ-23				
	・校則や法律を順守する態度を育成すると共に道徳心を培う。	19	施策Ⅲ-19				
	・交通マナーの向上を図り、交通事故が防止できる態度や自他の生命を尊重する態度を育成する。	19	施策Ⅲ-19				
進路指導	・基本的生活習慣を身に付けさせ、遅刻・早退・欠席の減少するよう指導する。	3	施策Ⅰ-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席・遅刻・早退者数の比較</li> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> <li>・キャリアガイダンスや面接指導に参加した生徒数</li> <li>・給食の摂食率と健康診断結果の比較</li> </ul>			
	・進路実現のための資格や検定の取得を促す。	13	施策Ⅱ-13				
	・望ましい勤労観や職業観を育成するためにキャリア教育及び産業教育を充実させる。	13	施策Ⅱ-13				
	・的確な進路実現のために、保護者や企業等との連携を図り進路先との適合を重視する。	7	施策Ⅰ-7				
	・成人年齢の引き下げを踏まえ、自身の力で進路選択する力を養う。	12	施策Ⅱ-12				

保健管理	・各種健康診断の受診を促し生徒の健康管理意識の向上に努める。	16	施策Ⅲ-16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> <li>・給食の摂食率と健康診断結果の比較</li> </ul>		
	・「保健だより」等を通して自ら健康管理と規則正しい生活ができるよう指導する。	19	施策Ⅲ-19			
	・給食指導を通して食育の充実を図り、心身ともに健康な食生活ができるようにする。	17	施策Ⅲ-17			
	・教室等の整理整頓等を図り学習環境を整備する。	19	施策Ⅲ-19			
	・感染を防止するため、食堂の手洗いや手指消毒、教室の換気等の指導を徹底する。	18	施策Ⅲ-18			
安全管理	・学校における生徒の安全確保を図るため、関連する法規に従い、使用する施設・設備等の日常点検や安全管理及び学習環境の整備を適切に実施する。	19	施策Ⅲ-19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> </ul>		
	・実習における生徒への安全教育及び安全指導の時間を十分に確保し、5S活動等を通して、学校全体で安全教育を推進する。	19	施策Ⅲ-19			
その他	・ものづくり教育」を通して誠実で心豊かな人間性とたくましい実践力を育成する。	13	施策Ⅱ-13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒による授業評価の結果</li> <li>・生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果</li> <li>・親子ものづくり教室のアンケート</li> </ul>		
	・「親子ものづくり教室」等の地域貢献を通して、ふるさと岐阜への愛着を育む	4	施策Ⅰ-4			
	・公開授業を通して、家庭や地域の方と連携した生徒を育成する。	7	施策Ⅰ-7			

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年月日

学校関係者評価

実施日：令和7年月日